

くずは

2021. 7. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題

「地中から響く謎の音！」

ちょっと昔は、初夏から夏にかけての蒸し暑い晩に、地中から「ジー——」っと、単調に響く音が聞こえてきました。また、田んぼのかたわらを通ると「コロコロコロ、コロコロコロ（コトコト、コトコト）」という鳴き声も聞こえてきました。私が子供の頃、家のじいちゃん、ばあちゃんは「ほら、ミミズが鳴いているよ」、「あれはコトコトとタニシが鳴いているんだよ」とよく教えてくれました。「♪たーにし、コートコト（この後は忘れた）」という囃し歌も聞かせてくれました。

昔の大人は学者でもない限り、目に見えない音の正体を探ろうとはしないし、農作業が忙しくて、それほど暇ではありませんでした。

ですから、初夏の田んぼから聞こえてくる「コトコト、コトコト」という音は、タニシの鳴き声であり、地中から響く「ジー——」という音はミミズの鳴き声であったわけです。

この「コトコト」という鳴き声の正体は、シュレーゲルアオガエルというカエルです。田んぼの畦に穴を掘り、その中で泡に包まれた卵を産みます。オスは産

卵前に求愛のため鳴いてメスを呼ぶわけですが、畦の穴の中で鳴いているのか姿を見ることがありません。私も鳴き声は聞いたことがありますが、実際に鳴いている姿を見たことはありません。土の中で鳴いて姿が見えない。タニシと思われるわけです。



ケラ

「ジー——」と土の中から連続して聞こえる音の正体は、おケラとも呼ばれるケラの鳴き声です。ケラは地中での生活に特化したコオロギの仲間、その前脚は脛節(けいせつ)が手のひらのように広がり、発達した腿節(たいせつ)と併せて土を掘るのに都合のよい形をしています。まるで、モグラの前足のような形です。このケラは英語で“Mole cricket”（モグラコオロギ）とよばれるように、哺乳類のモグラとは、まるで類縁関係のない生物ですが、地中生活に適応する過程で非常に似た身体づくりになっています。

ケラはコオロギの仲間だけあって、翅をこすり合わせて鳴くことができます。しかも地中のトンネルで反響して意外に大きな音で聞こえます。また、普通コオロギはオスだけが鳴きますが、ケラはメスも鳴くことが知られ

参加者の声

- ・道端に広がっている砂の中にも、いろいろな粒が入っているのを見ることができて、興味深かったです。子ども達も予想以上に、はまっておりとても良い体験が出来ました。旅行に行ったときに、河原があったらそれぞれの地域で砂を集められたらひと味違った楽しい体験が出来るかと思いました。(砂の中の宝物さがし)
- ・いろんな虫をみられてたのしかったし、トンボも見られて楽しかったです。こんどはカブトやクワガタもみたいです。(広場で虫をさがしてみよう)
- ・虫の口の形や食べ物のとり方の違いなど勉強になりました。決まった植物に卵を産むことも知らなかったです。アップで見ると足にも毛が生えていたりしておもしろかったです。(広場で虫をさがしてみよう)



6/13 砂の中の宝物さがし(18人)



6/26 広場で虫をさがしてみよう(22人)

くずはの家 夏休み自然教室

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生は保護者同伴

テーマ	日時・対象
①鳥の巣づくりにチャレンジしよう!	7月24日(土)9:30~11:30 小学生以上20名
②親子で水遊び	7月25日(日)9:30~12:00 親子5組
③水生生物教室	7月27日(火)9:00~12:00 小学生16名
④葉っぱのたたき染めに挑戦	7月29日(木)9:30~12:00 小学生以上16名
⑤セミの羽化観察	7月31日(土)18:30~20:30 小学生以上20名
⑥ちびっこあつまれ・虫さがし	8月7日(土)10:00~11:30 3~6歳の幼児と保護者16名
⑦コウモリの観察	8月7日(土)18:00~20:00 小学生以上15名
⑧くずは川探検	8月8日(日)9:30~12:00 小学生15名 4年生以下保護者1名同伴
⑨クモのふしぎ大発見!	8月21日(土)9:30~11:30 小学生以上16名
⑩見よう!探そう!あっと驚く水生昆虫	8月22日(日)9:30~11:30 小学3~6年生15名

ています。さらにケラは飛ぶことも、水の上に浮かんで泳ぐこともできる、多才な昆虫です。しかし、器用貧乏な様を「おけらの七つ芸」というそうで、これだけのことができるのにちょっとかわいそうな言われかたです。でも、皆さん、おケラのとおきおきの凄技をお忘れではありませんか?どれくらいと聞くとこれくらいと教えてくれるアレですよ!

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

受付終了しました

夏休み自然教室は、たより6月号でお知らせしました通り、7/11までに全ての行事が定員を超え抽選となったため、受付を終了しました。キャンセルが出た場合は、抽選に外れた方へ受付順にご案内致します。



お知らせ

現在新型コロナの感染予防対策として研修室のご利用は、手指の消毒・体温測定・マスクを着用した上で20人以下での使用ができます。飲食はできませんのでご了承下さい。尚今後の感染状況により対応を変更する場合がありますのでご了承下さい。

行事へのお申し込み・お問い合わせは 電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

8月の休館日

8月2日、10日、11日、16日、23日、24日、25日、30日

7/22(海の日)、7/23(スポーツの日)の代休で8/24、8/25は休館になります。

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!

くずはの家のボランティア活動

☆6月の活動

定例会:6/6 今にも降り出しそうな梅雨空のもと進入路上の梅の実を収穫。木に登ったり、長い棒でたたき落としたり、転がる梅を追いかけたり、にぎやかに収穫。梅は梅干しやジャムに加工しました。

6/17 この時期恒例のヤマビル罠(おとり)調査を行いました。くずは緑地全域で5匹捕獲。今年は少ないです。落ち葉掃きや草刈りの成果が出たのでしょうか?

花壇の会:6/3 花壇の草取りを行い、解説板の入替をしました。

とんぼのせせらぎ:6/24 水路の整備を行いました。

☆これからの活動

定例会: 7/15(木)、8/29(日)。8/8(日)は休みです。

花壇の会: 8/5(木)早朝

とんぼのせせらぎ: 大雨被害のためしばらく休止

くずはの広場観察路マップ

2021年7月5日調べ

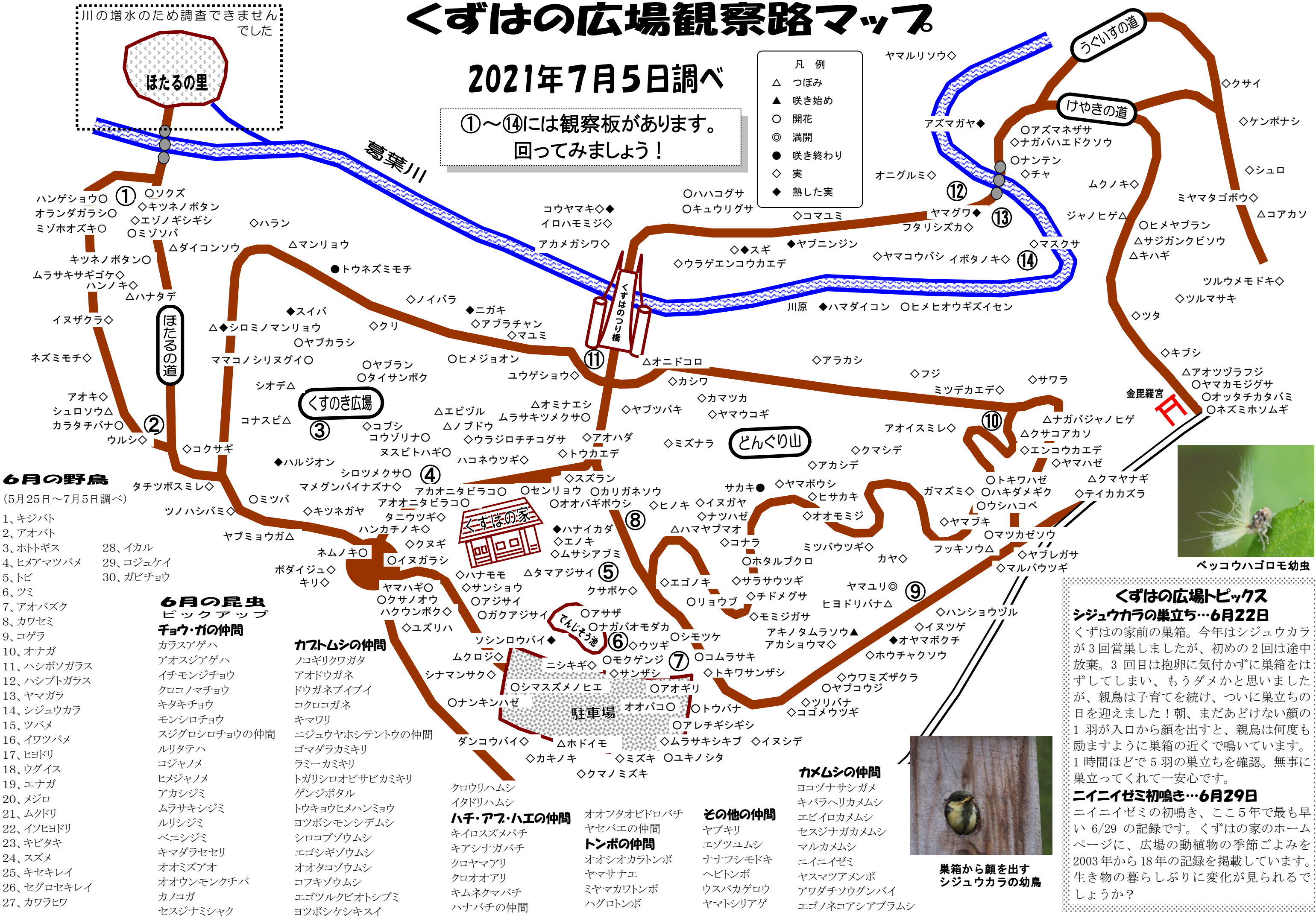
①～⑭には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実

川の増水のため調査できませんでした

ほたるの里



6月の野鳥

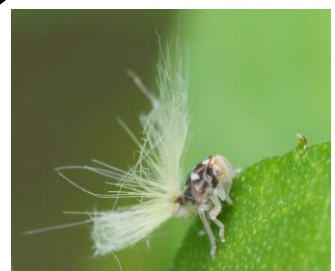
(5月25日～7月5日調べ)

- 1, キジバト
- 2, アオバト
- 3, ホトギス
- 4, ヒメアマツバメ
- 5, トビ
- 6, ツミ
- 7, アオバズク
- 8, カワセミ
- 9, コゲラ
- 10, オナガ
- 11, ハシボソガラス
- 12, ハシブトガラス
- 13, ヤマガラ
- 14, シジュウカラ
- 15, ツバメ
- 16, イワツバメ
- 17, ヒヨドリ
- 18, ウグイス
- 19, エナガ
- 20, メジロ
- 21, ムクドリ
- 22, イソヒヨドリ
- 23, キビタキ
- 24, スズメ
- 25, ケセキレイ
- 26, セグロセキレイ
- 27, カワラヒワ
- 28, イカル
- 29, コジュケイ
- 30, ガビチョウ

6月の昆虫

ピックアップ

- チョウ・ガの仲間**
- カラスアゲハ
 - アオスジアゲハ
 - イチモンジチョウ
 - クロコマチョウ
 - キタキチョウ
 - モンシロチョウ
 - スジグロシロチョウの仲間
 - ルリタテハ
 - コジャノメ
 - ヒメジャノメ
 - アカシジミ
 - ムラサキシジミ
 - ルリシジミ
 - ベニシジミ
 - キマダラセセリ
 - オオミズアオ
 - オオウンモンクチバ
 - カノコガ
 - セスジナミシヤク
- カブトムシの仲間**
- ノコギリクワガタ
 - アオドウガネ
 - ドウガネブイブイ
 - コクロコガネ
 - キマワリ
 - ニジュウヤホシテントウの仲間
 - ゴマダラカミキリ
 - ラミーカミキリ
 - トガリシロオビサビカミキリ
 - ゲンジボタル
 - トウキョウヒメハンショウ
 - ヨツボシモンシデムシ
 - シロコブゾウムシ
 - エゴシギゾウムシ
 - オオタクゾウムシ
 - コフキゾウムシ
 - エゴツルクビオトシブミ
 - ヨツボシケンシクスイ
- クワガタの仲間**
- クロウリハムシ
 - イタドリハムシ
- ハチ・アブ・ハエの仲間**
- オオフタオビドロバチ
 - ヤセバエの仲間
 - キイロスズメバチ
 - キアシナガバチ
 - クロヤマアリ
 - クロオアリ
 - キムネクマバチ
 - ハナバチの仲間
- トンボの仲間**
- オオシオカラトンボ
 - ヤマサナエ
 - ミヤマカワトンボ
 - ハグロトンボ
- その他の仲間**
- ヤブキリ
 - エゾツユムシ
 - ナナフシモドキ
 - ヘビトンボ
 - ウスバカゲロウ
 - ヤマトシリアゲ



ベッコウハゴロモ幼虫

くずはの広場トピックス

シジュウカラの巣立ち…6月22日

くずはの家前の巣箱。今年はシジュウカラが3回営巣しましたが、初めの2回は途中放棄。3回目は抱卵に気付かずに巣箱をはずしてしまい、もうダメかと思いましたが、親鳥は子育てを続け、ついに巣立ちの日を迎えました！朝、まだあどけない顔の1羽が入口から顔を出すと、親鳥は何度も励ますように巣箱の近くで鳴いています。1時間ほどで5羽の巣立ちを確認。無事に巣立ってくれて一安心です。

ニイニゼミ初鳴き…6月29日

ニイニゼミの初鳴き、ここ5年で最も早い6/29の記録です。くずはの家のホームページに、広場の動植物の季節ごよみを2003年から18年の記録を掲載しています。生き物の暮らしぶりに変化が見られるでしょうか？



巣箱から顔を出すシジュウカラの幼鳥